

びわこ学園医療福祉センターで発生した 虐待事象について（ご報告）

社会福祉法人びわこ学園

昨年8月にびわこ学園医療福祉センター草津で発生しました身体的虐待事象につきしては、被害に遭われた利用者様およびご家族様に対し、改めて深くお詫び申し上げます。また、びわこ学園を利用されておられる利用者様およびご家族様、関係者の皆様、びわこ学園で働いている皆様にも多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことに対しても深くお詫び申し上げます。

本事案発生後、滋賀県と草津市による調査とご指導をいただきながら、弁護士、保健師、福祉関係者の第三者による虐待事象検証委員会を設置して事案の検証と原因究明、および再発防止対策に取り組んでまいりました。本年3月には報告書と対策を取りまとめ、滋賀県および草津市へご報告いたしました。また、同月には当法人理事会および評議員会、さらに6月に両医療福祉センターを利用されている利用者ご家族および関係者様に同様にご報告させていただいたところです。

二度とこのようなことが起こらないように、再発防止に取り組み、利用者様のいのちの尊厳を守りながら、安心して利用していただけるよう役職員一丸となって努めてまいります。

（事案と取り組みの概要に関しては、当法人ホームページへ掲載させていただいております。）

令和6年度創立記念式典報告

法人事務局

去る6月3日、医療福祉センター野洲地域交流スペースの会議室で創立記念式典を開催しました。

昨年創立60周年を迎えた中で、二度と起こしてはならない事案がありました。冒頭の山崎理事長の挨拶では、「創立61年を迎えた中、近江学園から受け継いできた『発達保障』という考え方や、『この子らを世の光に』という大きな理念の下で、障害児者支援の実践を繰り広げてきた基本姿勢を今後も継続しながら、障害児者理解を広め、よりよい共生社会を形作っていく」ことを述べられました。

創立記念式典では、毎年これまで役員や評議員としてびわこ学園にご支援いただいていた皆様や日々各施設でボランティアとしてご支援いただいている皆様、ご寄附で運営にご支援いただいた皆様への感謝状の贈呈と、職員として長年勤めている方への表彰を行っています。今年度は10組の皆様へ感謝状を、15名の職員に永年勤続表彰（10年・25年）をお贈りすることとなりました。当日ご出席いただいた皆様には、山崎理事長から順にお受け取りいただきました。皆様のご支援ご尽力により、びわこ学園の事業が支えられていることに改めて感謝できた時間となりました。



式典で挨拶する山崎理事長（上）と
感謝状および永年勤続表彰をお受け取りいただいた皆様と
山崎理事長および丸山常務理事（下）